

# グローバルに跳躍する身体

——川口能活とサッカー技芸の越境——

登壇者

## 川口能活

(元サッカー日本代表ゴールキーパー)



討論者：

有元健 (国際基督教大学・准教授)

コーディネート・司会：

山本敦久 (成城大学社会イノベーション学部・准教授)

日時：2017年3月24日(金) 16:00～18:00

会場：成城大学3号館3階322教室

このシンポジウムでは、サッカーというユニバーサルな文化を「身体資源」とグローバルな「越境／移動」という観点から考えていく。

登壇者には、元日本代表ゴールキーパーの川口能活選手をお招きし、W杯や国際マッチ、イギリスでのプレーの経験を中心に、Jリーグと海外サッカーの技術の質をめぐる違い、国際移動に伴うカルチュラル・ギャップの経験、「日本代表」としてプレーすることの意味、海外でのコンディション作りなどについて広くお話いただく。

討論者であるサッカー文化研究者の有元健氏には、グローバルに移動し、ローカルな現場で変容していく不定形な資源としてアスリートの身体を捉える視座を提供していただく。

トップアスリートのグローバルな移動、身体変容の経験、文化的差異をめぐる葛藤から、現代のグローバリゼーション時代を考えていくと場としたい。



お問い合わせ：  
成城大学研究機構グローバル研究センター  
〒157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20  
Center for Glocal Studies (CGS), Seijo University  
6-1-20 Seijo, Setagaya-ku, Tokyo, Japan 157-8511  
Tel/Fax: +81-03-3482-1497  
E-mail: [glocalstudies@seijo.ac.jp](mailto:glocalstudies@seijo.ac.jp)  
Website: <http://www.seijo.ac.jp/glocal>